

川口市地球温暖化対策実行計画（案）に対する意見募集（パブリックコメント）の結果について

- 1 意見募集期間 平成29年10月16日（月）から平成29年11月20日（月）まで
- 2 意見提出者数 1名
- 3 意見件数 6件
- 4 意見内容

No.	該当箇所	ご意見	市の考え方
1	P38 「基本方針および施策体系」	以下の取り組みを追記すべきである。 ①水素エネルギーの活用促進 エネルギーの面的利用の推進	①ご提案いただいたご意見は、基本方針2の施策の柱（1）「省エネルギーに配慮した建物、設備への転換の推進」に含まれる取り組みと位置づけていますので、原文のままとします。
2	39 ページ 「基本方針1 温室効果ガス排出量削減の推進」	以下の内容を追記すべきである。 ①さらに、家庭や事業所において再生可能エネルギーの導入を促進し、その成果を広く市民・事業者 に周知 します。 ↓ また、家庭や事業所において再生可能エネルギーの導入を促進し、その成果を広く市民・事業者 に周知 します。 <u>さらに、エネルギー利用効率を高めるとともに、重油などから天然ガスにシフトすることにより、CO2 排出量の少ない燃料への転換を図っていきます。あわせて省エネルギー性能の高い設備・機器の導入促進を図ります。</u>	①ご提案いただいた CO2 排出量の少ない燃料は天然ガス以外にもあることから、ご意見の主旨を踏まえ、以下のとおり修正します。 さらに、家庭や事業所において再生可能エネルギーの利用や <u>省エネルギー性能に優れた設備・機器の導入</u> を促進し、その成果を広く市民・事業者 に周知 します。
3	P39 ページ 「(1) 家庭における温室効果ガス排出量削減の推進」	施策に以下の内容を追記すべきである。 ①家庭用燃料電池（エネファーム）の設置について支援 します 。	①ご提案いただいた家庭用燃料電池（エネファーム）はコージェネレーションシステムの1つであることから、ご意見を踏まえ、施策③を以下のとおり修正します。 太陽光発電システム、HEMS や <u>コージェネレーションシステム</u> などの導入について支援 します 。

No.	該当箇所	ご意見	市の考え方
4	P41 「(2) 事業所における温室効果ガス排出量削減の推進」	<p>施策に以下の内容を追記すべきである。</p> <p>①省エネルギー性の高いコージェネ、低炭素工業炉、高性能ボイラー、高効率給湯器の導入を促進します。</p>	<p>①ご提案いただいた個別機器は、「高効率給湯器、高効率照明、BEMS やコージェネレーションシステムなど」に含め、施策⑤を以下のとおり修正します。</p> <p>「高効率給湯器、高効率照明、BEMS や <u>コージェネレーションシステム</u>などの省エネルギー機器・設備の導入、太陽光発電などの再生可能エネルギー設備に対して、設置費融資や利子補給などの支援・補助を行います。</p>
5	P43 「(1) 省エネルギーに配慮した建物、設備への転換の推進」	<p>施策に以下の内容を追記すべきである。</p> <p>①水素社会の実現に向けて家庭用燃料電池(エネファーム)の普及拡大を行います。</p> <p>②エネルギー効率の高いコージェネレーションシステムの普及拡大を行います。</p>	<p>①②ご提案いただいたご意見は、P39「(1) 家庭における温室効果ガス排出量削減の推進」の施策③及びP41「(2) 事業所における温室効果ガス排出量削減の推進」の施策④にそれぞれ記載済みです。</p> <p>(家庭用燃料電池(エネファーム)はコージェネレーションシステムの1つとして記載)</p> <p>なお、家庭用燃料電池(エネファーム)については、P40のコラム「コージェネレーションシステムとは？」に掲載します。</p>
6	P57 「庁舎などの保守・管理、更新に関する取り組み」	<p>「熱源設備」の取り組み内容を、以下の内容に修正すべきである。</p> <p>①ヒートポンプシステムやコージェネレーションシステムなど</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>ヒートポンプシステム、<u>燃料電池</u>やコージェネレーションシステムなど</p>	<p>①ご提案いただいた燃料電池は、熱電供給という観点からコージェネレーションシステムに含めていることから、原文のままとします。</p>